

## 達成状況評価書(平成24年度)

部局名:情報科学研究科

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラムを基盤にして、情報科学と生命科学、認知・脳科学、ロボット工学など、先端的研究分野を融合した領域で博士前期・後期課程の一貫教育プログラムを実施するためのカリキュラムを設計するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、コニカミノルタ画像科学奨励賞および、第10回光都ビジネスコンペ in 姫路において優秀賞を受賞するとともに、生命ダイナミクスと大規模ネットワークWGでは、メンバーが中心となり、博士課程教育リーディングプログラム「ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム」が採択されるなど、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、シンポジウム2回、技術交流会5回、講座(セミナー等)2回を開催し、共同研究実現に向けて検討を行うなど適切に実施している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、研究科の間接経費を使い、大型研究の推進や研究科の研究環境の改善を図り、また第三期棟の計画・要求が新たに認められたほか、大学・企業の有識者7名を委員とした外部評価委員会が中心となり、外部評価を実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は特筆すべき進捗状況にあると判断できる。引き続き、現行の取り組みを維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラムが採択されたほか、これまでの4件に加えて、2件の研究プロジェクトが新たに採択されるなど、情報科学の教育研究拠点として、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>